

ぎふ山と川の危険箇所マップの使い方 ～施設の置かれた状況を知る～

1 サイトを開く



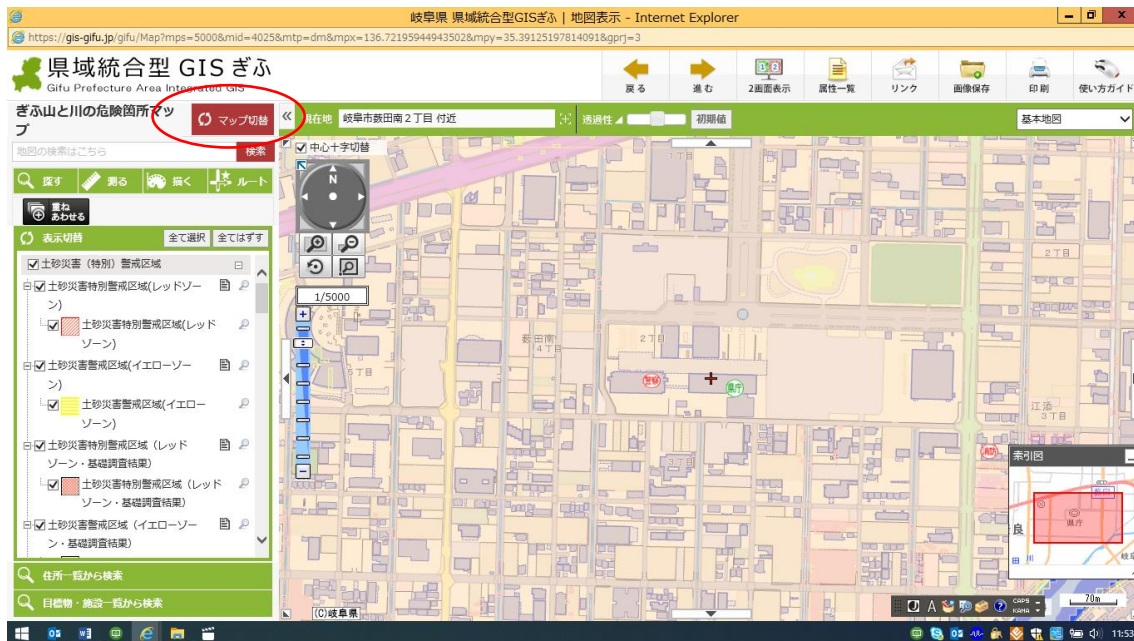
2 施設の郵便番号を入力し「山と川の危険箇所」をクリックする



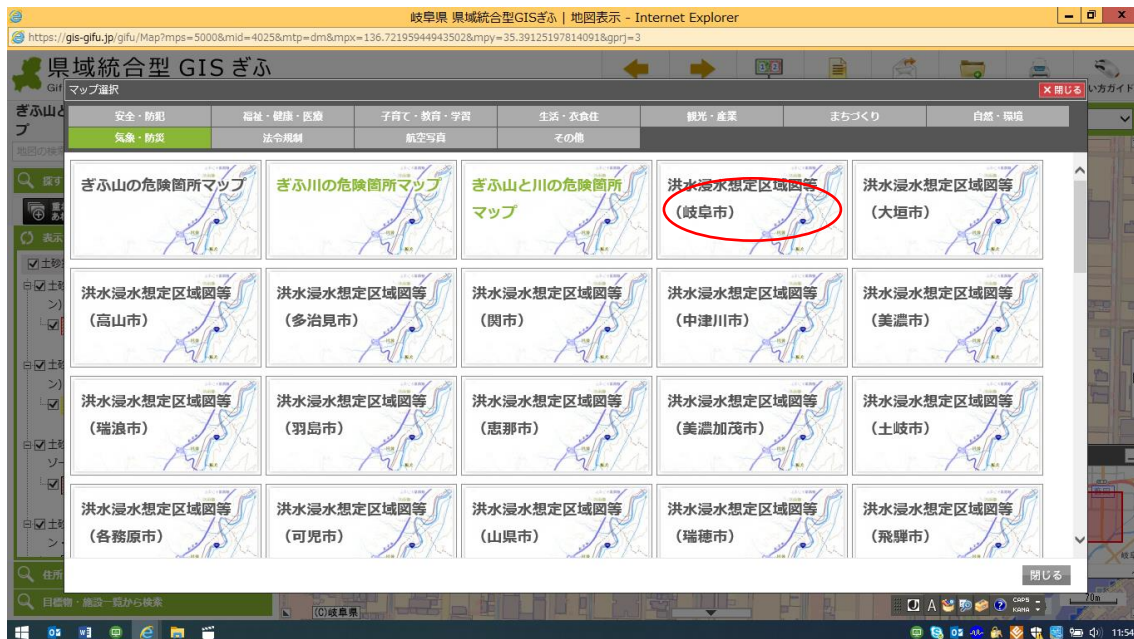
3 住所を選択する



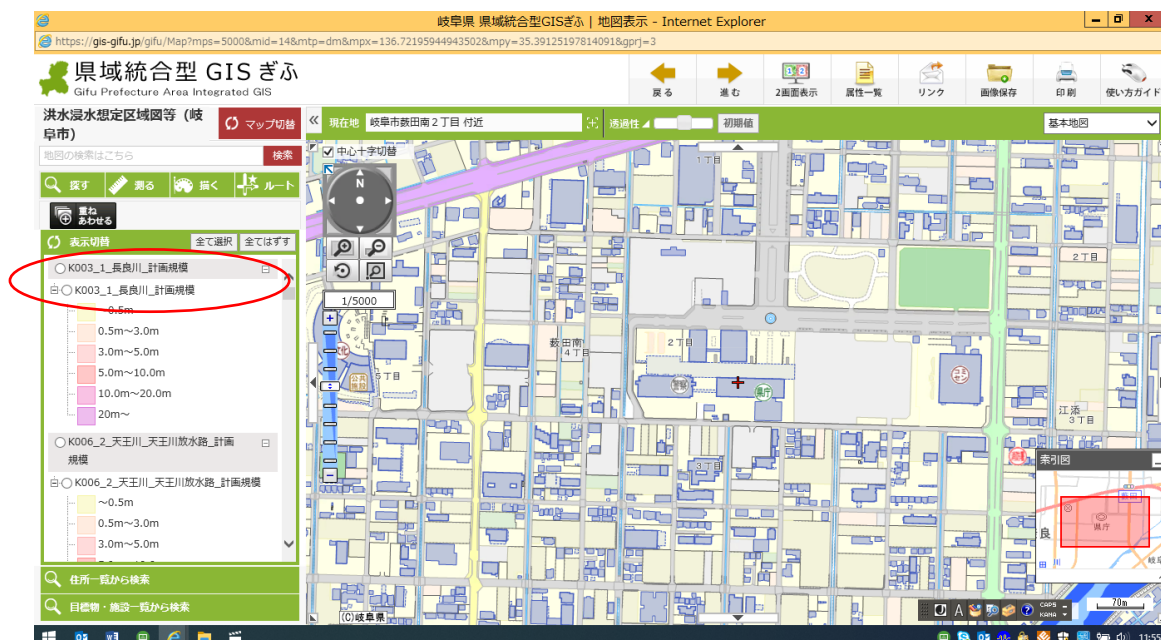
4 「マップ切替」をクリックする。



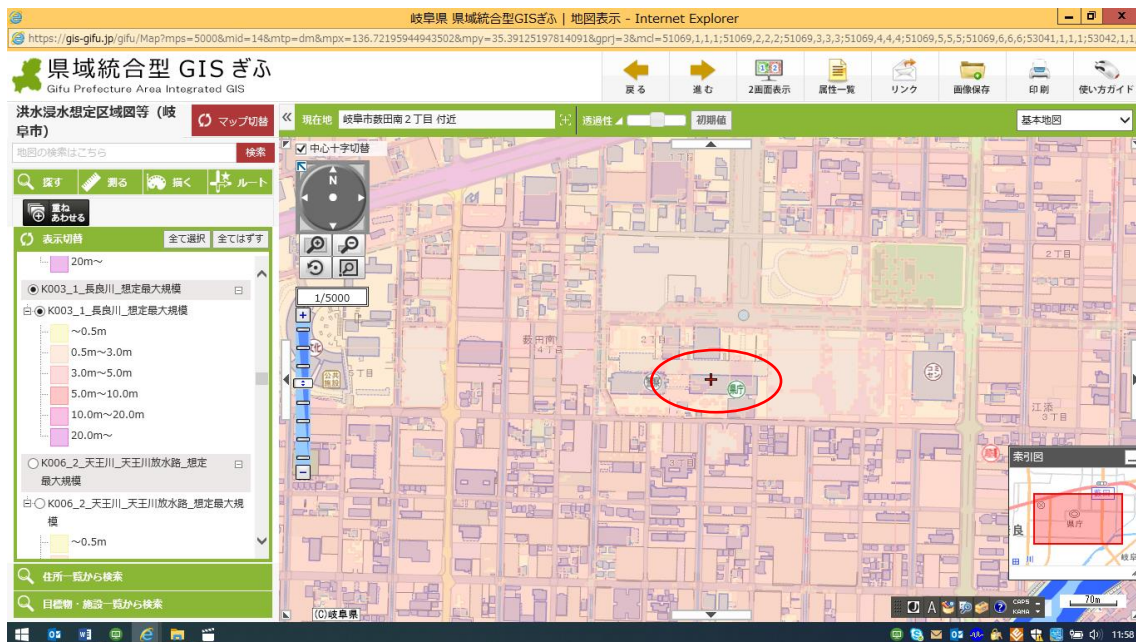
5 マップを選択し、クリックする。(例 「岐阜市」)



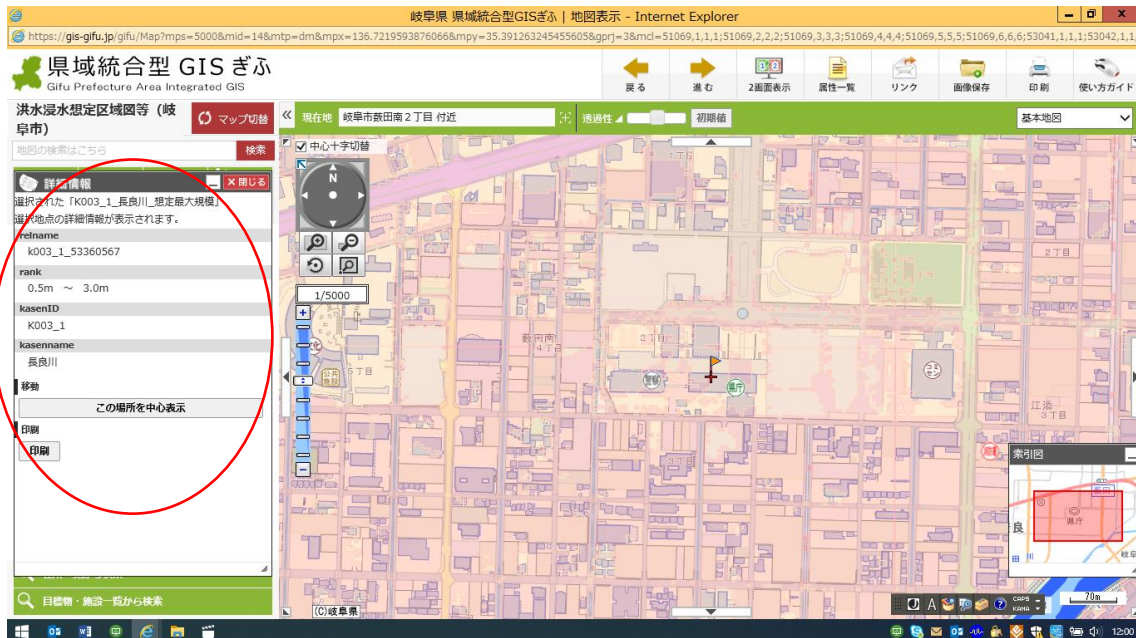
6 河川&項目を選択する。(例 「長良川 想定最大規模」)



7 施設（浸水深を知りたい位置）をダブルクリックする。



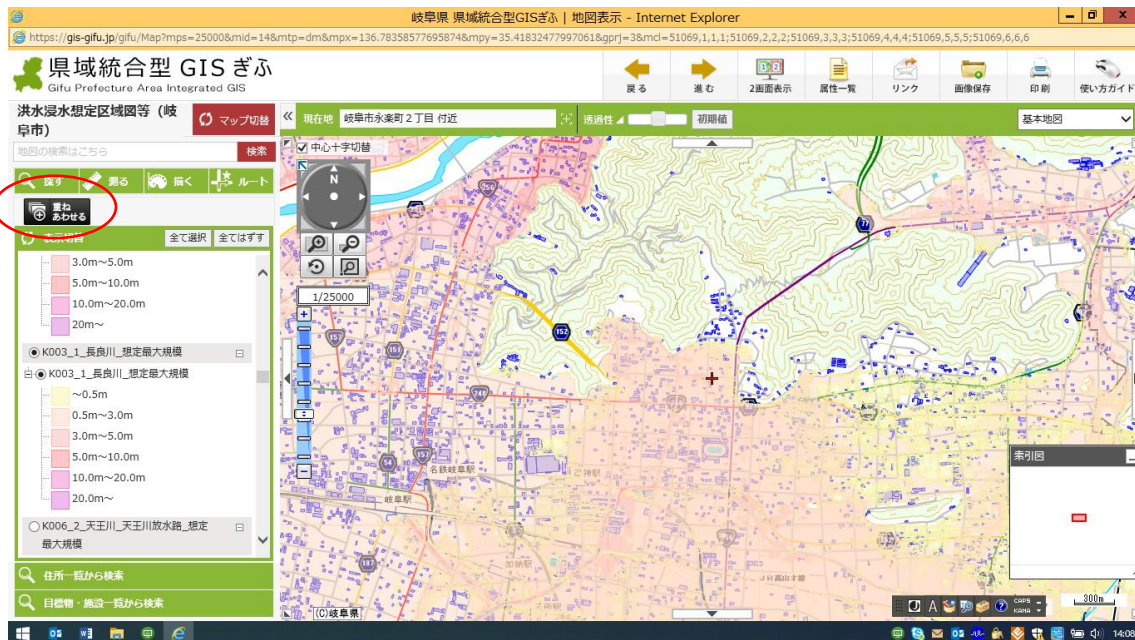
8 浸水深が分かる。



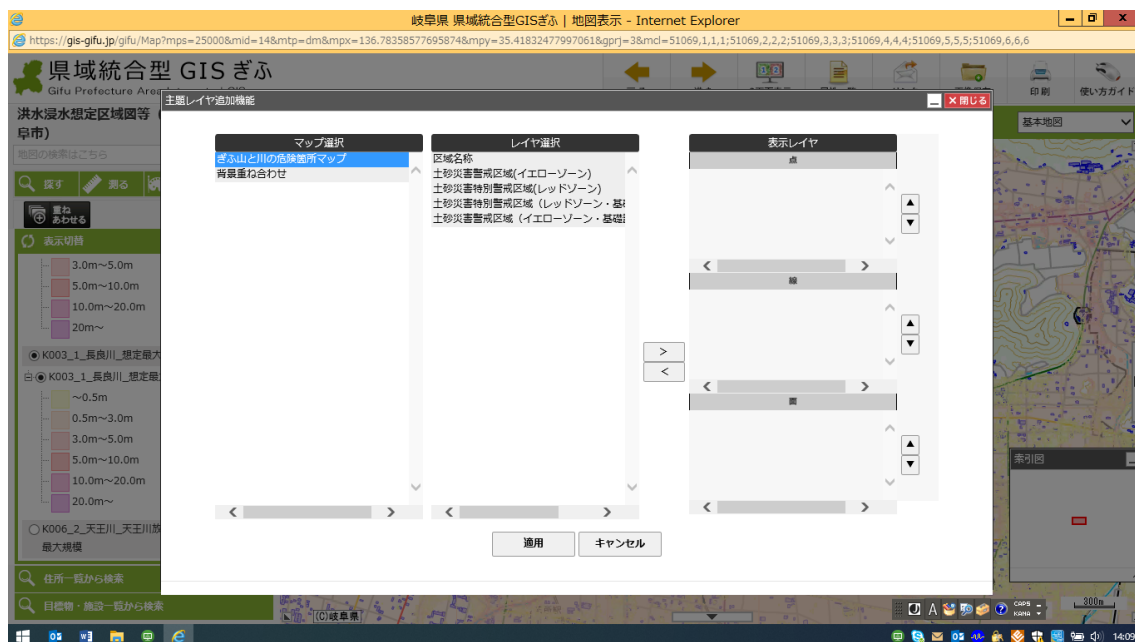
※河川ごとに、「最大想定規模」（降雨）、「浸水継続時間」、「氾濫流」、「河岸浸食」、「（該当のあるもの）」を順に確認する。

(土砂災害警戒区域の確認)

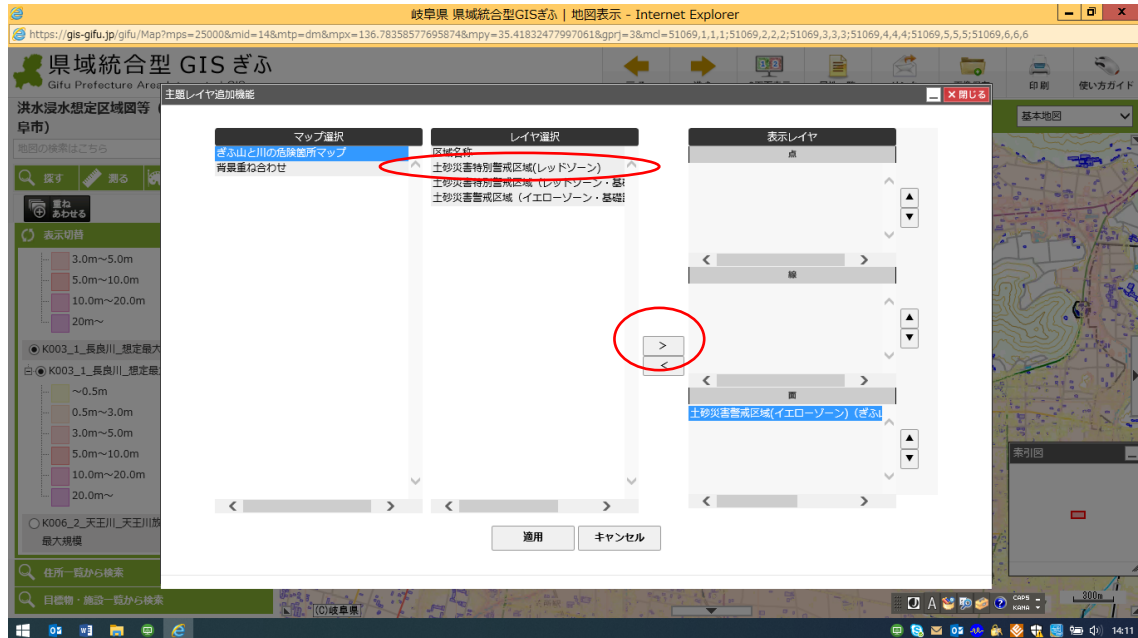
9 「重ね合わせる」をクリックする。



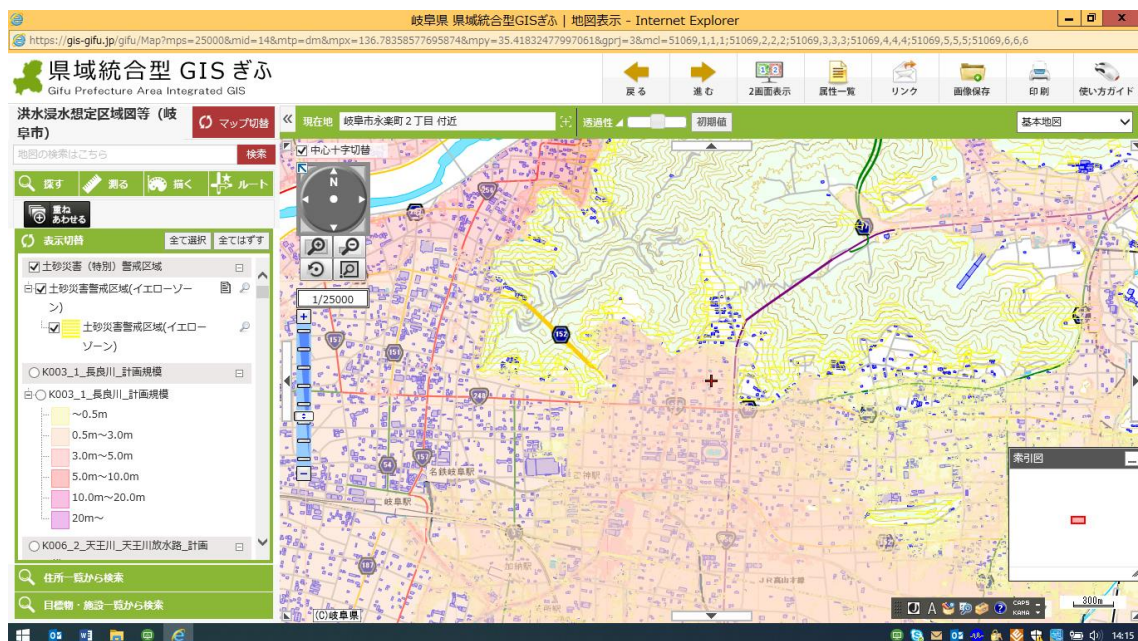
10 レイヤ選択画面が表示される。



- 1 1 確認したいレイヤ（例では「土砂災害警戒区域（イエローゾーン）」）を選択し、適用をクリックする。



- 1 2 土砂災害警戒区域（イエローゾーン）が追加表示される。



※同様に、土砂災害警戒特別区域（レッドゾーン）についても確認する。